

2006年度第3回研修委員会議事録

日 時：2006年5月29日（月）14：00～17：00

場 所：早稲田大学中央図書館 1階 大会議室

出席者：浮塚利夫（明治大学）・御園和之（早稲田大学）・岡野純子（慶應義塾大学）・和田貴敏（中央大学）・光富健一（東京理科大学）・関秀行（オブザーバー）・木下幸子（国士舘大学）

議 長：浮塚利夫（委員長）

記 録：木下幸子（研究部担当理事校）

配布資料：①2006年度第3回研修委員会の議事次第
②開催趣旨とプログラム案（浮塚）

議 事

1. 2006年度研修会テーマについて

2006年度研修会テーマおよび開催趣旨について、委員長から配付資料を基に説明があり、検討した結果テーマは、変化するレファレンスサービスの現状と課題とすることとなった。

開催趣旨については、文言の修正は後日メール等でやりとりすることになったが、概ね案どおり大学図書館のレファレンスサービスの最新の動向とそのレファレンスサービスの有用性が利用者には十分に認知されていないという現実に対し、図書館と利用者の溝を埋める方策を考えたいとする2本の柱を中心とすることとなった。

2. 今後の進め方について

開催通知をできれば7月1日頃には発送する予定で準備をすすめることとなり、次回研修委員会は6月7日（水）に開催し、講演者候補の確定とプログラムを決定することとなった。

3. 第4回研修委員会について

第4回6月7日（水） 中央大学 14：00～17：00

4. その他

第5回・第6回研修委員会は研修会直前となるので慶應義塾大学で行うことを予定するが、会場の視察も必要のため、日程については未定。

以 上